

歳入・歳出って？

【歳入】国・地方公共団体が会計年度で得る収入の事で、主に税金、手数料、補助金等を指し、公共サービスや行政運営の基盤を支える重要な財源です。

【歳出】国・地方公共団体が歳入をもとに会計年度で支出する金額を指します。公共サービスの提供、インフラの整備、社会保障、教育など多岐にわたる支出が含まれます。歳出は、住民生活を支える費用です。

国・地方公共団体は会計年度（4月～翌年3月）が原則です。法律で定められており、財政の健全性を維持し、効率的な資源配分を行うための基本的な枠組みになります。

歳入
収入

歳出
支出



議会だよりふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていないのでご了承ください。

POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3

福津市役所
議会事務局 行

G FUKUTSU
議会だより ふくつ

2025. 夏 号

フリガナ
氏名

年齢

歳

住所 〒 -

電話番号（紙面掲載時の確認の際に連絡します）

ペンネーム

委員会 調査レポート



各常任委員会が所管する市の事務について 行った所管事務調査を報告します。

建設環境委員会

市民共働部、経済産業部、都市整備部、農業委員会事務局の事務について調査研究しています。



公共施設の長寿命化について調査

道路・橋梁・下水道等の公共インフラの老朽化による事故が全国で発生している。その危険性においては、本市も例外ではない。このような状況を鑑み、本市における公共インフラの長寿命化の現状について調査を実施した。

調査結果
公共下水道事業の人口普及率は令和5年度で99.7%となり、概ね整備が完了。現在は下水道ストックマネジメント計画による管渠更新が進められている。

本市は、市道維持事業、道路ストック修繕更新事業、橋梁長寿命化修繕事業により機能保全と安全性向上に努めている。

市道維持は、日常的点検と緊急工事等で維持管理を実施。道路ストックは、道路の長寿命化や修繕費縮減を目的とした舗装個別施設計画に基づき計画的に実施。橋梁長寿命化は、個別施設計画に基づき健全度判定により令和5年度末16橋が工事完了し、進捗率70%である。



▲長寿命化対策が施された越田橋

委員会からの提言

老朽化する公共施設の維持管理、長寿命化等に対応する専門性の高い職員の確保とインフラ整備、予防保全への計画的な予算確保が必要と考える。



報告書はこちら

市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



障がい者の就労支援の実情を調査

本市における障がい者の就労支援施設を確認し、就労支援の実情や、今後の課題について調査した。



▲就労支援B型の作業の様子

調査結果

市には現在10力所の就労支援施設がある。内訳は、就労継続支援B型10力所、就労継続支援A型1力所、就労移行支援1力所、就労定着支援1力所で、併設で運営している事業所である。

◇支援B型…労働時間の制約はなく自分のペースで通いながら能力を向上させ、社会活動の場として利用。
◇支援A型…障がいのある仲間と共に週20時間以上の勤務を原則とし、

委員会からの提言

A型事業所が市内に少ないが、市外のA型事業所に通所している利用者が50人おり、需要はあると考える。市外からの利用も見込まれるため、より積極的な事業所誘致が必要である。各部署や団体と横断的に連携し、事業を拡充する必要がある。



報告書はこちら

総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



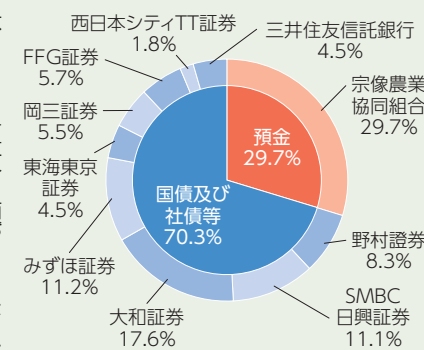
基金運用に関する法令等との整合性および今後の財政への影響を調査

本市は基金の約7割を超長期の国債等で保有。令和5年・6年度は今後の資金需要を考慮し、一部債券の売却により売却損が発生させた。平成30年以降の資金運用に関する法令等との整合性と今後の財政運営への影響について調査した。

委員会からの提言

基金総額のうち債券保有率が約7割、保有の債権価格下落の影響で約23億円含み損（令和6年9月時点）について市は「今後の現金確保に懸念が生じる可能性がある」としており、住民福祉の増進が基本の地方公共団

運営への影響の基金に関する制度等⑧市民・議会への説明⑨その他、大きく9点にわたり調査した。基金運用に関して市の規則や規程、方針や基準等の遵守が不十分であり、また、会議や協議内容等の記録が無いため、不明点が多く残る調査結果となった。



▲基金保管状況 (R6.5.31現在)



報告書はこちら

議会の傍聴 中継・録画配信

議会を傍聴してみませんか。傍聴の際は、傍聴規則を遵守し、大声や拍手を厳に慎んでいただきますようお願いします。なお、本会、予算・決算審査特別委員会は、中継と録画配信もしています。令和7年度から、開催日の翌日から3日以内に録画配信をしています。



※託児サービスあり(要事前予約) 中継・録画配信

次回の定例会

9月定例会
9月1日(月)開会
9月24日(水)閉会予定



市議会HP

議会の地位

住民を代表する公選の議員で構成される地方公共団体の議事機関です。

議会の二つの使命

- ①地方公共団体の条例や予算等の団体意思を最終的に決定すること。
- ②執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法かつ適切に、公平で効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視すること。

議員の職責

議会の二つの使命を完全に達成できるよう懸命に努力すること。

編集後記

3月に新市長が就任し、3月定例会で「骨格予算」を可決しました。今号では6月定例会で上程された「肉付け予算」の審議を紹介しています。また、新市長による所信表明に対して総括質疑が行われました。特集では、3中学校の生徒会長を議場に招き、予算にちなんだインタビューを行い、学校やまちへの思いを聞くことができました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

(中村 晶代)

発行責任者 議長 高山 賢二

議会広報調査特別委員会

委員長 中村 恵輔

副委員長 中村 晶代

委員 大山 隆之 岩下 豊

井手口 忠信 倉元 敏徳



埼玉県戸田市議会から行政視察に来訪

同市議会の議会広報委員会が、本市の議会だよりの制作について視察されました。市民とのいい関係をめざす議会だよりについて、リニューアルの経緯や推進プロセス、表紙や紙面のレイアウトの工夫等を紹介しました。また、市民参加型の特集記事や市民の声を紹介するおたよりカフェ、裏表紙の漫画コーナーの取り組み等をお伝えしました。その後、質疑応答や意見交換が交わされ、有意義な視察受け入れとなりました。

7/22



兵庫県赤穂市議会から行政視察に来訪

同市議会建設水道委員会が、本市とひかりのみちDMO福津との連携を視察されました。観光マーケティングを担うDMO、ふくつ観光協会、福津いざい等の観光事業の体制等も紹介しました。

7/30



兵庫県豊岡市議会から行政視察に来訪

同市議会総務委員会が、本市の未来共創センター「キツカケラボ」と「郷づくり」の取り組みについて視察をされました。市内外のさまざまな団体などが関わり未来創造や課題解決への市民活動を促進するキツカケラボ、多様化する地域課題に自治会を超えた広域な役割を担う郷づくりの取り組みを紹介しました。質疑応答や活発な意見交換が交わされました。

5/20

議会トピックス

閉会中の議会の動きを紹介します。



広報ふくつに挟まれて届くので一緒に読んでいます

議会だよりを読んだ印象は、①表紙が特集に合った写真で分かりやすい。②表紙や紙面も全カラーで、写真やグラフなどを多く使っているのが見やすい。③議員さんの顔写真があるので、より身近に感じられる。④議会トピックスは、「こんな活動をしているんだな」と議会の活動を知ることができる。⑤裏表紙のマンガは、

子どもにも理解しやすい言葉で、大人にも良い勉強になると思います。

今後の特集テーマでは、市の公園などを紹介する記事があればいいな、と思います。

(ゆかりさん／30歳代)

市の取り組みを知る機会として良い広報

前号の特集の認知症については他人事ではないので、当事者への接し方などを考える

認知症って誰かの話じゃないんだ

前号の認知症の特集記事を読み、「まだ自分には関係ないかな」と思っていました。でも読み進めるうちに、両親や身近な人、もしかしたら自分自身にも起こりうるのだと気づき、はっとしました。「認知

症になっても安心して暮らせるまち」という言葉が心に残りました。誰にとってもやさしく寄り添ってくれる福津市であってほしいです。

(ナギオカさん／30歳代)

「認知症と共に生きる」を読んで改めて考えたこと

前号の特集に知人が写っていて、お元気そうなお顔にとっても安心しました。

私は今、自宅で一人暮らしです。ここが終の棲家です。で、地域の皆さんと支え合いながら、共に生きていきたいです。昔のように歩けなくなつたので、近くにスーパーが欲しいなあ、と思います。

(へんなふみ台さん／70歳代)

表彰状



▲左から中村清隆副議長、高山議長、豆田議員



①学校とまちの未来
②17人
③6億7788万円

感想やご意見は、以下のはがきを切り取り、切手を貼って郵送するか、市役所、市図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、右の感想・ご意見フォームからも提出できます。



感想・ご意見フォーム

議会だより ふくつ

2025.夏号

特集 予算は未来への選択肢

Q1 今号でよかったと思う記事をご記入ください。

Q2 改善してほしいと思う記事をご記入ください。

Q3 紙面の感想やご意見があればご記入ください。